

夏期講習について

7月23日から夏期講習がスタートします。LEOの高3生にとっては受験直前の時期になります。この頑張りが、受験結果に大きく左右すると言っても過言ではありません。悔いの残らぬように全力で取り組みましょう!!

早いもので、1学期ももうすぐ終了です。LEOでは、7月23日から夏期講習を開講いたします。高3生にとっては、9月から始まる入試に対応するための大切な時間となります。中高受験も、帰国生入試は11月または12月からスタートです。この夏の過ごし方が入試結果に大きく左右しますので、一日一日の授業を集中して受講しましょう。

高3生は、入試の筆記試験の準備とともに、出願準備も大切な作業となります。一般入試と異なり、特別入試の場合は、書類を揃えたり、作成したりする作業も、筆記試験同様に重要なものです。必要な書類を海外の学校から取り寄せる必要がある人もいでしょう。かなりのボリュームの課題文を作成しなくてはならない人もいでしょう。

早め、早めに準備を始めましょう。想像あるいは予想以上に時間がかかる場合があります。注意してください。

学校によっては、試験前に資格認定を行うところがあります。また、自分が受験資格があるか募集要項を読んだだけでは分かりかねるケースもあります。その場合、ギリギリではなく、余裕をもって学校に直接問い合わせましょう。

筆記試験対策としては、なんといっても小論文は必須です。時間内に要求された内容で書き上げることができるようにはしなくてはなりません。また、様々なトピックに対応できるようにすることも重要です。今までを振り返ると、コツコツと量をこなしてきた人は、8月後半、あるいは9月前半までには、このくらい書ければ

大丈夫だろうというレベルに達しています。努力の量は嘘をつかないということでしょうか。

中学受験生は、まずは、英語で確実に得点できるようにしておきましょう。各校が帰国生入試を実施する一つの魅力が、その語学力であることはまちがいありません。国語・算数は、秋から過去問題に挑戦できる実力を付けましょう。国・算に関して、LEOでは一般入試は目標にいません。帰国生用の入試問題で70%得点できるように指導します。これは、中学入学後にも大切なことだと思っています。

LEOの高校受験生の多くは、ICU、都立国際、学芸国際中等志望者です。英語・日本語とも作文指導を徹底しています。

的確な進路相談&授業

LEOは今年で24年目に入ります。豊富な経験から、正しい進路指導と、帰国生のための授業を行います。

昨今、特に中高入試で、帰国生入試を取り入れる学校が増えています。その理由はいくつか考えられます。1. 語学力に魅力を感じる 2. 海外滞在経験に魅力を感じる 3. 少子化のため、帰国生も受け入れたい 等々です。が、募集要項を読んだだけでは、あるいは学校のサイトを見ただけ

では本当のところはよく分かりません。まして、実際に入学後に帰国生にとってどのような教育環境が提供されているかも見にくい部分です(入学後、保護者の方がイメージしていたものと違っていったという話はよくあります)。LEOでは、その経験から、募集要項だけでは分かりにくい

ところも把握しているつもりです。また、帰国生と言っても、それぞれの経歴は異なりますから、こういうタイプの人には、こういう学校が合うのではないかと、この人には、入学後、こういう教育をしてくれるこの学校が合うのではないかなどといった指導が可能です。

最近の大学入試は、非常に多様化しています。いわゆる特別入試(帰国・グローバル・AO・自己推薦等々)では、同じ名前の入試でも、学校によってどういう生徒を求めているのかが大分異なることがよくあります。ここでも、LEOは



各入試の特徴をつかんでいますので、的確なアドバイスを与えることが可能です。また、入試形式も異なりますので、どういう準備が必要かを把握し、授業内容もそれに合わせてデザインしています。中高大学受験とも、経験豊富なスタッフが、的確な授業と受験アドバイスを提供します。

181-0005

武蔵野市御殿山 1-6-1

吉祥寺サンプラザ 305

0422-70-5205

ymas@leo21.net

